

## 教職課程の理念

流通経済大学では、教職課程において次のような人材を育成するために、学生一人ひとりの資質の向上を図ることを目的とする。

### 1.教育現場に即した実践的指導ができる

教育現場に即した実践的指導を実現するために、本学の教員には教員経験者を配置している。また地域の行政とも連携を図り、教職課程履修学生が、地域の小・中学校で学習補助や部活動指導補助が体験できるシステムを整え、教育現場に対応できる「実践力」の育成を行っている。

### 2.生徒との信頼関係を築くことができる

生徒との信頼関係を築くためには、「コミュニケーション能力」の育成が不可欠であり、特に「聴く力」のスキルは重要である。本学では「少人数教育」を実現し、教員と学生のコミュニケーションが促進されるように講義・演習等を構成している。そして各種の実習や演習を通して「人間力」の育成を行っている。

### 3.分かりやすい授業が展開できる

教師として教科指導力を向上させることは重要な役割の一つである。そのためには、高度な専門的知識が必要になってくる。さらにそれらの知識を背景に「分かりやすい」授業を展開し、生徒に知的好奇心を持たせるスキルの習得も大切である。本学では、多くの授業場面で模擬授業の機会を増やし、授業展開の工夫やプレゼンテーション能力など「表現・指導力」の育成を行っている。

### 4.生徒の命を守ることができる

特に「保健体育」の課程教育では、「生命の尊厳」をスポーツ健康科学部全体の教育理念に掲げ、教育現場での緊急事態への対応や救急救命の処置等が出来る人材の育成を図っている。また同時に生徒とともに「生きる力」を学びあえる「活力」の育成を行っている。